

腹腔鏡下直腸切除術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院: 1~2病日 手術3~2日前	3病日 手術1日前	4病日 手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	5病日 手術後1日目	6病日 手術後2日目	7~8病日 手術後3~4日目	9~10病日 手術後5~6日目	11~14病日: 退院 手術後7~10日目	【退院後の生活について】
達成目標	手術の経過について理解できる			<ul style="list-style-type: none"> 重症不整脈がない 呼吸状態が安定している 創部の出血がない イレウスの症状がない 下血がない 痛みによる苦痛がない 創部の腫脹や発赤がない 				<ul style="list-style-type: none"> 退院指導の内容を理解できる 食生活の注意点がわかる 合併症について理解できる 		<p>(活動について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動の制限はありませんが、ヘルニア予防のため、腹帯は医師の許可があるまでは巻いてください。しゃがむ動作は、創部に負担がかかるため、避けてください 仕事を始める時期については、医師に相談してください <p>(食事について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食事の制限はありませんが、便通を整えるため、ヨーグルトなどの乳酸菌を含むものを摂取してください。香辛料の多い食物は刺激が強いため、避けてください <p>(清潔について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 創部は泡立てた石鹸でなでるように洗い、シャワーで流した後は、押さえ拭きしてください <p>(排泄について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 手術によっては排便調整が難しく、便秘や下痢になることがあります。排便を我慢できなくなることもありますので、早めにトイレに行くようにしてください。粘液便などが無意識に出ることがありますので、尿取りパットやリハビリパンツ等を利用するのもよいでしょう。 便秘予防のため、水分は1日1~1.5Lを少しずつ摂るようにしてください。便秘が続く時は医師に相談してください <p>以下の症状がある時はご連絡ください</p> <ul style="list-style-type: none"> 創部が化膿したり、赤く腫れる 吐き気を伴う強い腹痛 血便 <p>【緊急連絡先】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日時間内(8:30~17:00) 消化器外科外来 : 0985-85-9885 総合予約室 : 0985-85-1225 土日・祝日、時間外 3階東病棟 : 0985-85-1769
内服	薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します									
手術			手術							
注射		点滴をします						点滴を抜きます		
検査	採血 身長・体重測定	採血		採血 レントゲン	採血 レントゲン		採血 レントゲン	採血	採血/レントゲン(手術後7日目) 体重測定	
処置		日中と寝る前に下剤を内服します	弾性ストッキングを着用します	フットポンプをつけます		フットポンプを外します 弾性ストッキングを脱ぎます				
				手術室で尿の管を入れます		尿の管を抜きます				
				手術室で創部に管(ドレーン)を入れます		創部のドレーンを抜きます				
				心電図、酸素飽和度モニターをつけます	心電図、酸素飽和度モニターを外します					
食事	夕食後は、指示された時間からは、水分や食事を摂らないでください	絶食です 飲水はできます	絶食です		医師の指示後、少量の飲水ができます	医師の指示後、食事を開始します。状態に合わせて食事形態を変更します				
活動・安静	制限はありません		病棟内でお過ごしください	ベッド上安静です。体の向きを変えたい時や排便時は、ナースコールでお知らせください	制限はありません	初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください				
清潔	シャワー浴ができます		肺炎予防のため、歯磨きを済ませてください		身体を拭きます			シャワー浴ができます		
説明	入院オリエンテーションを行います 医師が手術の説明をします 手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします 術前オリエンテーションを行います 本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します								退院後の生活について説明します	
その他	同意書は職員にお渡しください 爪を切りマニキュアは落としてください お化粧は落としてください		手術衣に着替えます 義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、各自保管してください。必要時、メガネと補聴器は手術室までつけて行きます 貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ご家族は、3階デイルームで待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください	痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください 手術後はヘルニア予防のため腹帯を巻いてください。						

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

